

先生の思い出

2021年3月5日 太田隆次

さる2月28日の「先生の思い出」は多過ぎて時間が足りない程でした。この続きは是非またやりたいですね。

英語の秋山先生は夏休み前に注意として「君たち、ユーキャンは分かっているね。でも夏休みにアイキャンを食べ過ぎないように」のご注意があり、一同、大笑いしましたね。

先生に負けないように、アメリカの幼い小学生たちと先生たちの、面白可笑しい英語のやりとりを少し集めてみました。日本語訳も付けました。可笑しければ秋山先生にも聞こえるように大いに笑ってあげてください。

TEACHER: Why are you late?

STUDENT: Class started before I got here.

教師：どうして遅刻したの？

生徒：僕が来る前に授業が始まったからです。

TEACHER: John, why are you doing your math multiplication on the floor?

JOHN: You told me to do it without using tables.

教師：ジョン、どうして机でなく床の上で算数の九九の計算（テーブルという表

になって

います) をしているのかい？
ジョン：だって、先生が「テーブル（机と同じ発音）を使うな」って言ったからです。

TEACHER: Donald, what is the chemical formula for water?

DONALD: H I J K L M N O.

TEACHER: What are you talking about?

DONALD: Yesterday you said it's H to O.

教師：ドナルド。水の化学的組成は何ですか？

ドナルド：H I J K L M N O

教師：何を言ってるのか？

ドナルド：昨日、先生は、「H から O まで」(H to O) って言ったでしょう。

TEACHER: Winnie, name one important thing we have today that we didn't have ten years ago.

WINNIE: Me!

教師：ウィニー、10年前にはなかったものを言ってごらん。

ウィニー：僕！

TEACHER: Glen, why do you always get so dirty?

GLEN: Well, I'm a lot closer to the ground than you are.

教師：グレン、どうしていつもそう泥だらけなんだい？

グレン：先生より、ずっと地面の近くにいるからです

TEACHER: Millie, give me a sentence starting with 'I.'

MILLIE: I is..

TEACHER: No, Millie Always say, 'I am.'

MILLIE: All right... 'I am the ninth letter of the alphabet.'

教師：“I” で始まる文章を作ってみて下さい。

ミリー：“I is ~”

教師：いいえ、ミリー、“I am” でしょ。

ミリー：I am への I はアルファベット 9 番目の文字（三人称単数）だからです。

TEACHER: George Washington not only chopped down his father's cherry tree, but also admitted it.

Now, Louie, do you know why his father didn't punish him?

LOUIS: Because George still had the axe in his hand

教師：ジョージ・ワシントンは、父親の桜の木を切り倒しただけでなく、それを告白しました。

さて、ルーイー、どうしてお父さんは彼を罰しなかったのでしょうか？

ルイス：なぜなら、ジョージがまだ斧を手に持っていたから。

TEACHER: Now, Simon , tell me frankly, do you say prayers before eating?

SIMON: No sir, I don't have to, my Mom is a good cook.

教師：さて、サイモン、君は食事前にお祈りをするかね？

サイモン：いいえ、その必要はないよ。僕のママは料理上手だからね。

TEACHER: Clyde , your composition on 'My Dog' is exactly the same as your brother's.

Did you copy his?

CLYDE : No, sir. It's the same dog.

教師 クライド、君の「僕の犬」の作文は、君のお兄さんの作文と同じだが、彼のをコピーしたのでは？

クライド いえ、僕の犬は、兄の犬と同じ犬なんです。

TEACHER: Harold, what do you call a person who keeps on talking when people are no longer interested?

HAROLD: A teacher

教師：ハロルド、人が興味がないことを延々としゃべる人のことをなんて言う？

ハロルド：先生です。
